

情報の公表

研修事業者名: SASAERU介護教室

情報の種類	情報内容	
研修機関情報	法人情報☆ 法人格・法人名称・住所等 株式会社 river 熊本県菊池市大琳寺292-5	
	代表者名、研修事業担当理事・取締役名 代表取締役 富岡卓美	
	介護保険事業を実施している場合・事業概要 通所介護事業 訪問介護事業 居宅介護支援事業	
	その他の事業概要 介護保険外サービス 有料老人ホーム	
	研修機関情報☆	事業所名称・住所等 SASAERU介護教室 熊本県菊池市大琳寺292-5
		理念 SASAERU介護教室では、 未来の介護に携わるものとして、ひとりの人間として、 して良いこと、してはいけないこと、 の区別をしっかりと持てる人、相手の立場に立てる人、 をメインテーマに、介護員を養成していきます。
学則 ア 開講目的 地域で介護資格スクールを定期的実施することで、 地域の方は取得しやすくなったり、近隣の地域にて今ま で介護資格を取得されていなかった方が興味を持たれ たりと、今までよりもより多くの介護員を地域に養成でき るようになるため。 それは、現在の超高齢社会において、地域貢献、社会 貢献へと繋がるものである。 イ 研修事業の名称 SASAERU介護教室 『介護職員初任者研修課程』		

ウ 実施場所
熊本県菊池市隈府872-1 KICROSS 2階
菊池中央公民館

エ 研修期間
年2回 10月～12月、3月～5月

オ 研修カリキュラム

カリキュラム 「↓科目別シラバスに記載」

テキスト 中央法規 (株)QOLサービス

実習 なし

カ 講師氏名

「↓科目別担当教官名に記載」

キ 研修修了の認定方法

修了評価は、最終日の1時間。

【認定方法】

全科目履修、課題に合格して、修了試験が規定の合格基準(7割)に達した者は研修修了者と認める。また、研修を修了した者には修了証明書を交付する。

【課題に合格する基準】

課題の配付は、課題に該当する講義修了後にある。
課題の提出は、配付日から2回目の講義時になる。
課題は(7割以上)を合格とし、不合格の場合は再評価を実施する。

【修了評価方法】

別紙参照

【修了証書を亡失・き損した場合の取扱い】

「研修修了証明書等の亡失・き損時の取り扱いに関する要領」に基づき証明書を交付する。
(証明書再交付に係る費用:200円)

ク 開講時期

年2回 10月～12月、3月～5月

ケ 受講資格

一般

コ 受講者本人の確認方法

受講者本人の確認は、次に掲げる公的書類により本人確認を実施するものとする。
戸籍法(昭和22年12月22日法律第224号)第10条に規定する戸籍謄本又は戸籍抄本
住民基本台帳法(昭和42年7月25日法律第81号)第

7条に規定する
住民票又は第30条の44に規定する
住民基本台帳カード
国民健康保険法
(昭和33年12月27日法律第1912号)
その他で規定する各健康保険被保険者証
道路交通法(昭和35年6月25日法律第105号)
第92条に規定する運転免許証
国民年金法(昭和34年4月16日法律第141号)
第13条に規定する国民年金手帳
旅券法(昭和26年11月28日法律第267号)第5条に
規定する旅券
出入国管理及び難民認定法(昭和26年10月4日政令
第319号)第19条の4に規定
する在留カード
各種国家資格免許証若しくは登録証
その他知事が適当と認める方法

サ 受講手続き

受講の申し込みは、申込書「別紙」記入及びテキスト代
のお支払いをもって手続きは完了です。
申し込みは、手続き完了順です。受講希望者が定員を
上回ったため受講が出来なかった者に関しては、次回
受講分で優先的に受講できるように取り計る。

シ 受講料 実習費など

受講料 15,000円(税込み) (分割も可)
分割の場合の支払い方は、前月20日までに、翌月分を
支払う。但し分割は3回まで。
テキスト代 3,300円(税込み)
実習費 なし

ス 遅刻、早退、欠席、退講、未修了及び補講の取り扱い

【遅刻の取り扱い】
10分以上の遅刻は欠席扱いとする。その場合、翌日以
降の受講が必要。
ただし公共交通機関の遅延の場合は、遅延証明書の提
出があった場合に限り出席を認める。

【早退の取り扱い】
早退は欠席扱いとする。

【欠席の取り扱い】
やむを得ない事情や事業者が認めた事情において研修
を欠席した場合及び遅刻、早退により欠席とされた場合
は、研修期間内での補講(振替受講)を受けることにより
当該科目に出席したものとみなす。

【退講の取り扱い】
受講生の自己都合により受講を中止した場合、受講料、
テキスト代の返金を行わない。
受講者に次の規定に抵触する行為があったものは退講
を命ずることとする。

【退講規定】
・ 正当な理由なく出席ができないもの
・ 研修の秩序を乱しているもの
・ 学力や性行不良で修了の見込みがないと認められた場合

【未修了及び補講の取り扱い】
研修科目修了とは、研修科目のすべてにおいて出席しな
ければならない。尚、研修を欠席した場合は、補講を受
講しなければならない。(追加料金 有)
補講は、やむを得ない理由で研修の一部を欠席した場
合、その項目を新たに別の日に設定し
個別にて対面指導による補講を行う。
補講は個別対応にて実施する。(補講に要する費用:1

		<p>時間2,000円)</p> <p>【修了評価の方法及び合格基準】 介護職員初任者研修は、修了評価で「修了認定」を受けないと修了することができません。 修了評価は、各科目の通信学習課題、修了試験を行います。 合格基準は、(7割以上)とする。</p> <p>セ 添削指導、面接指導の体制、方法等(通信課程の場合)</p> <p>課題は、該当する講義修了後に配付する。課題の提出日は、2回目の講義時になります。課題は7割以上を合格とし、不合格の場合は再度課題の提出を実施する。レポートの添削は担当講師が行うものとし、面接指導は受講者全員を対象として行うものとする。</p> <p>ソ 修了評価試験不合格時の取り扱い</p> <p>修了評価試験不合格の場合は、指導による補講のうえ、再試験を実施する。 (再修了評価受験費用:2,000円) 再試験は、新たに別の日に設定して行う。再修了評価は、最大3回までの実施とする。</p> <p>不合格者は未修了となる。</p> <p>タ その他必要な事項</p> <p>研修施設、設備 KICROSS 2階 菊池中央公民館</p>
研修事業情報	研修の概要	<p>対象 介護資格を取得したい方</p> <p>研修のスケジュール(期間、日程、時間数) ホームページ スケジュール参照 カリキュラム参照 130時間</p> <p>定員(集合研修、実習)と指導者数 定員20名 指導者数3名</p> <p>研修受講までの流れ(募集、申し込み) 応募期間がありますので、TELまたはメールにてご連絡ください。それから日程を決めてご来訪頂きます。申込書「別紙」記入及びテキスト代のお支払いをもって、お申し込み手続きは完了です。</p> <p>費用 受講料 15,000円(税込み) (分割も可) 分割の場合の支払い方は、前月20日までに、翌月分を支払う。但し分割は3回まで。 テキスト代 3,300円(税込み)</p>

	<p>留意事項、特徴、受講者へのメッセージ等 私たちは、これから介護に携わる方への、最初の資格、基本の資格として、この『介護職員初任者研修課程』を開講します。 『基本的な考え方』を、しっかりと学習していきましょう。</p>
課程責任者	課程編成責任者名 富岡卓美
研修カリキュラム	科目別シラバス 1職務の理解 多様なサービスの理解 介護職の仕事内容や働く現場の理解 2介護における尊厳の保持・自立支援 人権と尊厳を支える介護・自立に向けた介護 3介護の基本 ・介護職の役割、専門性と多職種との連携 ・介護職の職業倫理・介護における安全の確保とリスクマネジメント ・介護職の安全(介護職の心身の健康管理) 4介護・福祉サービスの理解と医療との連携 ・介護保険制度 ・医療との連携とリハビリテーション ・障害者自立支援制度およびその他制度 5介護におけるコミュニケーション技術 ・介護におけるコミュニケーション ・介護におけるチームのコミュニケーション 6老化の理解 ・老化に伴うこころとからだの変化と日常・高齢者と健康 7認知症の理解 ・認知症を取り巻く状況 ・医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 ・認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 ・家族への支援 8障害の理解 ・障害の基礎的理解・障害の医学的側面、生活障害、心理 ・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識 ・家族の心理、かかわり支援の理解 9こころとからだのしくみと生活支援技術 I 基本知識の学習 ・介護の基本的な考え方

	<ul style="list-style-type: none">・介護に関するこころのしくみの基礎的理解・介護に関するからだのしくみの基礎的理解 <p>II 生活支援技術の講義・演習</p> <ul style="list-style-type: none">・生活と家事・快適な居住環境整備と介護・整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護・移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護・食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護・入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護・排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護・睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護・死にゆく人に関連したこころとからだのしくみと終末期介護 <p>III 生活支援技術演習</p> <ul style="list-style-type: none">・介護過程の基礎的理解・総合生活支援技術講習 <p>10. 振り返り</p> <ul style="list-style-type: none">・振り返り・就業への備えと研修修了後における継続的な研修 <p style="text-align: center;">合計 通学90.5時間 通信40.5時間</p> <hr/> <p>科目別担当教官名</p> <p>全科目対応担当</p> <ul style="list-style-type: none">・富岡卓美・富岡真紀・森あゆみ・津川いづみ・富岡清美 <hr/> <p>科目別特徴</p> <p>実技演習科目の場合は、実技内容・備品、指導体制</p> <ul style="list-style-type: none">・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護・食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護・入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護・排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 <p>備品</p> <ul style="list-style-type: none">杖、4点杖スライドボードコミュニケーションボード介護用食器、補助用具ベッド車椅子昇降テーブル <p>指導体制</p> <ul style="list-style-type: none">指導者1名 <hr/> <p>(通信) 科目別通信・事前・事後学習とする内容及び時間</p>
--	--

(別紙様式 18)

	修了評価	科目別シラバス記載
		通信課程の教材・指導体制・指導方法・課題 学則に記載
		修了評価の方法、評価者、再履修等の基準 学則に記載

情報の種類	情報内容
講師情報	<p>名前 ・富岡卓美(責任者)</p> <hr/> <p>略歴、現職、資格 2008年より (株)riverを設立する。 ・デイサービスを立ち上げる。 ・居宅介護支援事業所を立ち上げる。 ・訪問介護事業所を立ち上げる。 ・有料老人ホームを立ち上げる。 ・保険外サービスを立ち上げる。 現在に至る。 講師資格 介護福祉士</p>
実績情報	<p>過去の研修実施回数(年度ごと) 0回</p> <hr/> <p>過去の研修延べ参加人数(年度ごと) 0人</p>
連絡先等	<p>申し込み・資料請求 TEL 0968-41-5412 HP https://sasaeru.crayonsite.com</p> <hr/> <p>法人の苦情対応者名・役職・連絡先 (株)river SASAERU介護教室 責任者 富岡卓美 TEL 0968-41-5412</p> <hr/> <p>事業所の苦情対応者名・役職・連絡先 (株)river SASAERU介護教室 責任者 富岡卓美 TEL 0968-41-5412</p>